

# 令和3年度 神戸市職員(大学卒一般枠, 高専・短大卒(技術))



## 神戸市消防職員(大学卒)

## 採用試験(選考)案内

神戸市人事委員会

- 採用予定日 : 令和4年4月1日
- 第1次試験(筆記試験) : 令和3年6月20日(日)
- 受付期間 : 令和3年4月22日(木)～5月21日(金)正午まで  
※インターネット受付です。

※新型コロナウイルス感染症の影響、台風や地震などの自然災害等により、やむを得ず試験日程等を変更することがあります。日程変更等の場合は、神戸市職員採用ホームページ、または神戸市職員採用 Twitter (@kobe\_saiyou) にて公表しますので、最新情報をご確認ください。

### 神戸市が求める人材像

神戸市では、行政のプロフェッショナルとなる資質を持った多様な人材を求めています。  
「あなたの個性が神戸の個性」～多様な個性が響き合い、神戸の強みが生まれる。～

#### ◆チャレンジ精神 CHALLENGE

社会を変えようという意欲を持ち、困難な仕事にも怯まず、最後までやり切る人

#### ◆リーダーシップ LEADERSHIP

自ら考え、周囲に働きかけながら、積極的に仕事を進めることができる人

#### ◆デザイン力(創造力) DESIGN (CREATIVITY)

豊かな発想や工夫により、仕事をデザイン(創造)できる人

消防職はこれらに加え、神戸市民の生命、身体、財産を守るという強い使命感・責任感をもった人を求めています。

一方で、この「神戸市が求める人材像」を含め、職務経験や研修の状況、職種や職位に関わらず、市政を担うすべての職員が備えるべき「基礎的な資質」は次のとおりです。

「高い倫理観」「社会を変えようという意欲」「神戸で働くことへの熱い想い」

「自ら考えて行動し、最後までやり抜く力」「チームの一員として自らの役割を果たそうとする責任感」

「コミュニケーション能力『聴く力、伝える力』」

### 主な変更点

○大学卒一般枠、高専・短大卒(技術)において、水道技術区分を新設します。

○高専・短大卒(技術)について、以下のとおり2次試験までとします。

<変更前>

<変更後>

1次試験: 筆記

⇒筆記

2次試験: 面接・グループワーク

⇒面接(2回)・グループワーク・論文

3次試験: 面接・論文

⇒なし

○高専・短大卒(技術) 1次試験における、基礎的能力の試験時間を2時間30分から2時間に変更します。

### 注意点

○人事委員会が実施する採用試験(選考)は、当該年度にいずれか1つしか受験することができません。ただし以下の場合には、併願し受験することが可能です。

1 会計年度任用職員(特定事務)採用試験、育休代替任期付職員採用試験(選考)とその他の採用試験(選考)

2 障害者を対象とした採用選考(大学卒)と社会人採用試験(選考)

3 障害者を対象とした採用選考(高専・短大, 高校卒)と高専・短大卒採用試験(技術, デザイン・クリエイティブ枠)

※神戸市職員採用試験は、皆さまの申込みによって試験の準備が進められ、経費は、市民の方に納めていただいた税金が使われます。貴重な税金を有効に活用するためにも、試験の申込みをした人は、必ず受験するようお願いします。

# 1 試験区分・採用予定数・受験資格等

※総合設備、水道技術、総合科学、消防における選択科目とは、受験の際の選択科目であり、採用後の配属においては、いずれの選択科目を選択したかにかかわらず、「総合設備」、「水道技術」、「総合科学」、「消防」区分の採用者として様々な部署に配属されます。

※消防を除く試験区分では、日本国籍を有しない人も受験できます。

## ●事務、技術、消防

試験区分		選択科目	採用 予定数	受 験 資 格	
				年 齢	学 歴 等
大 学 卒	総 合 事 務		約 70 名	平成6年4月2日以降に生まれた人  ただし、大学院を修了した人又は令和4年3月までに修了する見込みの人及び学校教育法第87条第2項に該当する課程を卒業した人又は令和4年3月までに卒業する見込みの人は、平成4年4月2日以降に生まれた人	大学（短期大学を除く）を卒業した人又は令和4年3月までに卒業する見込みの人及び、専修学校（専門学校等）の専門課程を卒業し高度専門士の称号を取得した人又は令和4年3月までに取得する見込みの人
	福 祉		約 5 名		
	土 木		約 8 名		
	建 築		約 3 名		
	総 合 設 備	電 気	約 8 名		
		機 械			
	水 道 技 術	土 木	約 5 名		
		電 気			
		機 械			
	農 業		若干名		
	造 園		約 5 名		
	総 合 科 学	化 学	若干名		
生 物					
環 境					
獣 医					
畜 産					
水 産					
生命科学					
薬 学					
消 防	総 合	約 25 名			
	土 木				
	建 築				
	電 気				
	機 械				
	化 学				
	物 理				
高 専 ・ 短 大 卒	土 木	若干名			
	建 築	若干名			
	総 合 設 備	電 気	若干名		
		機 械			
	水 道 技 術	土 木	若干名		
		電 気			
機 械					

○上表にかかわらず、次のいずれかに該当する人は受験できません。

①地方公務員法第16条の規定により、地方公務員となることができない人

- ・禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
- ・神戸市において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
- ・日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

②平成11年改正前の民法の規定による準禁治産の宣告を受けている人（心神耗弱を原因とする人以外）

○上表の採用予定数は、変更する場合があります。

- 「大学院」，「大学」，「短期大学」，「高等専門学校」とは，学校教育法による大学院，大学，短期大学，高等専門学校その他これに相当すると人事委員会が認める学校等をいいます。
  - 学校教育法第87条第2項に該当する課程（医学，歯学，薬学(6年制に限る)，獣医学を履修する課程）を卒業した人又は令和4年3月までに卒業する見込みの人は，平成4年4月2日以降に生まれた人も受験できます。
  - 総合科学区分のうち，畜産，水産，生命科学の科目については，厚生労働省が定める課程を修めて卒業した人又は令和4年3月までに卒業する見込みの人が該当します。（生命科学は「農芸化学」の課程が必要です。）申込み時に，単位取得証明書または履修届の写し（単位取得予定の科目名を記載したもの）を別送してください。（9頁参照）  
必要となる課程については，神戸市職員採用ホームページ（<http://www.city.kobe.lg.jp/saiyou/>）で必ず確認してください。また，厚生労働省の登録を受けた食品衛生監視員の養成施設（大学（短期大学を除く））及び所定の課程についても神戸市ホームページで必ず確認してください。
  - 総合科学区分のうち，獣医・畜産・水産・生命科学・薬学の科目は選考職の区分に該当します。
  - 短期大学若しくは高等専門学校の専攻科を卒業した人又は令和4年3月までに卒業する見込みの人で，学士の称号を取得した人又は令和4年3月までに取得する見込みの人は大学卒区分での受験となります。高専・短大卒，高校卒区分では受験できませんので，ご注意ください。
  - 専修学校（専門学校等）の専門課程を卒業した人又は令和4年3月までに卒業する見込みの人は，取得した称号により受験できる区分が以下ようになります。
    - ・高度専門士の称号を取得した人又は令和4年3月までに取得する見込みの人  
⇒大学卒区分での受験となります。高専・短大卒，高校卒区分では受験できませんので，ご注意ください。
    - ・専門士の称号を取得した人又は令和4年3月までに取得する見込みの人  
⇒高専・短大卒区分での受験となります。大学卒，高校卒区分では受験できませんので，ご注意ください。
    - ・高度専門士，専門士の称号を取得していない人又は令和4年3月までに取得する見込みのない人  
⇒高校卒区分での受験となります。大学卒，高専・短大卒区分では受験できませんので，ご注意ください。
- ※称号の取得の有無が分からない場合は，卒業した又は卒業見込みである専修学校（専門学校等）に必ず確認してください。

## 2 試験日時・場所・試験科目・配点

※神戸市職員採用ホームページで，申込手続方法，基礎的能力試験及び専門試験の例題，グループワーク題の一部及び論文題を公表しています。

### (1) 第1次試験

○試験日：6月20日（日） 会場：甲南大学[12頁参照]

集合時間	試験区分	試験科目 (配点)	内 容
午前9時	大学卒	基礎的能力 (160点:消防(総合)以外) (300点:消防(総合))	【全区分共通】 基礎的能力について択一式により行います。出題数45題のうち25題（主として知能分野）は必須解答，残り20題（主として知識分野）から15題を選択解答とします。 [出題分野]知能分野：文章理解，判断推理，数的推理，資料解釈 知識分野：社会事情(政治・法律，経済，社会・一般事情，時事) (2時間30分)
		専門 (140点)	【全区分共通 ※消防(総合)を除く】 試験区分及び選択科目に対応する専門的知識について択一式(25題)により行います。なお，それぞれの試験区分及び選択科目の出題分野は次表のとおりです。 (1時間20分)
		適性検査 (職務適性) (配点なし)	職務遂行に必要な適性について検査を行います。 (面接試験の参考とします。) (1時間程度)
午前9時30分	高専・短大卒	基礎的能力 (150点)	基礎的能力について択一式により行います。出題数45題のうち20題（主として知能分野）は必須解答，残り25題（主として知識分野）から20題を選択解答とします。 [出題分野]知能分野：文章理解，判断推理，数的推理，資料解釈 知識分野：社会事情(政治・法律，経済，社会・一般事情，時事) (2時間)
		専門 (150点)	試験区分に対応する専門的知識について択一式(30題)により行います。なお，それぞれの試験区分の出題分野は次表のとおりです。 (1時間30分)
		適性検査 (職務適性) (配点なし)	職務遂行に必要な適性について検査を行います。 (面接試験の参考とします。) (1時間程度)

《第1次試験の合格者の決定について》

第1次試験の成績により決定します。ただし、そのいずれかにおいて一定の基準に達しない人は、他の成績いかんにかかわらず不合格となります。

〔専門試験出題分野〕

●大学卒

総合事務以外は、25題必須解答です。

試験区分	選択科目	択一式(25題)	
総合事務 ※右22分野より5分野選択解答。(1分野あたり5題出題)		憲法	会計学①
		行政法	会計学②
		民法①	マーケティング論①
		民法②	マーケティング論②
		政治学, 行政学, 労働法	英語①
		経済原論①	英語②
		経済原論②	国際関係論
		経済原論③	国際経済学
		財政学, 経済事情	国際経営論
		経済政策, 経済事情	教育学
	経営学	数学, 物理	
福祉		社会福祉概論, 社会学概論, 心理学概論(社会心理学を含む), 社会調査	
土木		応用力学, 水理学, 土質工学, 材料・施工, 都市計画, 測量, 土木計画	
建築		建築構造, 構造力学, 材料学, 建築施工, 建築設備, 建築計画, 環境原論, 建築史, 都市計画	
総合設備	電気	電磁気学・電気回路, 電気計測・制御, 電気機器・電力工学, 電子工学, 情報・通信工学	
	機械	材料力学, 流体力学, 熱力学, 機械力学・制御, 機械設計, 機械材料, 機械工作, 電気工学	
水道技術	土木	応用力学, 水理学, 土質工学, 材料・施工, 都市計画, 測量, 土木計画	
	電気	電磁気学・電気回路, 電気計測・制御, 電気機器・電力工学, 電子工学, 情報・通信工学	
	機械	材料力学, 流体力学, 熱力学, 機械力学・制御, 機械設計, 機械材料, 機械工作, 電気工学	
農業		栽培学汎論, 作物学, 土壌肥科学, 園芸学, 育種遺伝学, 植物病理学, 農業経済一般	
造園		造園学原論, 造園材料・施工, 造園管理, 造園関連基礎, 造園計画・設計(都市・地方計画を含む)	
総合科学	化学	物理化学, 分析化学, 無機化学・無機工業化学, 有機化学・有機工業化学, 化学工学	
	生物	生態学, 系統分類学, 自然環境保全, 生物化学, 分子生物学, 細胞生物学	
	環境	環境概論, 環境政策, 環境保全, 環境汚染, 廃棄物, 地球環境, 環境工学, 物理・化学・生物	
	獣医	基礎獣医学, 病態獣医学, 応用獣医学, 臨床獣医学	
	畜産	家畜育種学, 家畜繁殖学, 家畜飼養学, 家畜栄養学, 家畜生理学, 家畜管理学(家畜衛生学を含む), 畜産物利用学	
	水産	水産事情・水産経済・水産法規, 水産化学, 水産利用学, 水産生物学, 水産資源学, 増養殖学, 水産環境科学	
	生命科学	一般化学, 分析化学, 有機化学, 生物有機化学, 生物化学, 土壌学・植物栄養学, 食品科学, 応用微生物学	
	薬学	基礎薬学, 衛生化学, 薬理学, 薬剤学, 薬事法規・制度	
消防	土木	応用力学, 水理学, 土質工学, 材料・施工, 都市計画, 測量, 土木計画	
	建築	建築構造, 構造力学, 材料学, 建築施工, 建築設備, 建築計画, 環境原論, 建築史, 都市計画	
	電気	電磁気学・電気回路, 電気計測・制御, 電気機器・電力工学, 電子工学, 情報・通信工学	
	機械	材料力学, 流体力学, 熱力学, 機械力学・制御, 機械設計, 機械材料, 機械工作, 電気工学	
	化学	物理化学, 分析化学, 無機化学・無機工業化学, 有機化学・有機工業化学, 化学工学	
	物理	力学, 光学, 電磁気学, 熱力学, 物理化学, 現代物理学, 数学・物理	

※出題分野の①, ②, ③は、例えば民法では物権, 債権, 経済原論ではミクロ経済学, マクロ経済学のように範囲で分けるものではありません。

●高専・短大卒

試験区分	選択科目	択一式(30題必須解答)	
高専・短大卒	土木		数学・物理・情報技術基礎, 土木基礎力学(構造力学, 水理学, 土質力学), 土木構造設計, 測量, 社会基盤工学, 土木施工
	建築		数学・物理・情報技術基礎, 建築構造設計, 建築構造, 建築計画, 建築法規, 建築施工
	総合設備	電気	数学・物理・情報技術基礎, 電気基礎, 電気機器・電力技術・電子計測制御, 電子技術・電子回路・通信技術・電子情報技術
		機械	数学・物理・情報技術基礎, 機械設計, 機械工作, 原動機, 生産システム技術(電気技術, 電子技術, 制御), 電子機械
	水道技術	土木	数学・物理・情報技術基礎, 土木基礎力学(構造力学, 水理学, 土質力学), 土木構造設計, 測量, 社会基盤工学, 土木施工
		電気	数学・物理・情報技術基礎, 電気基礎, 電気機器・電力技術・電子計測制御, 電子技術・電子回路・通信技術・電子情報技術
		機械	数学・物理・情報技術基礎, 機械設計, 機械工作, 原動機, 生産システム技術(電気技術, 電子技術, 制御), 電子機械

## (2) 第2次試験

試験区分		日時・場所	試験科目 (配点)	内 容
事務 技術	大学卒	日時：7月13日(火)～16日(金) のいずれか1日 場所：神戸市内(未定) 詳細は、第1次試験の合格者にお知らせします。	面接 (200点)	個別面接により行います。
	高専・短大卒		面接 (400点)	個別面接(2回)により行います。
			グループ ワーク (100点)	神戸市を含む基礎的自治体が抱える課題について、グループで議論し、提案・発表を行います。テーマについては、試験当日に指示します。
			論文 (100点)	論文題については、試験当日に指示します。
消防	大学卒	日時：7月26日(月)～28日(水) のいずれか2日 場所：神戸市内(未定) 詳細は、第1次試験の合格者にお知らせします。	面接 (200点)	個別面接により行います。
			グループ ワーク (100点)	神戸市を含む基礎的自治体が抱える課題について、グループで議論し、提案・発表を行います。テーマについては、試験当日に指示します。
			体力検査 (60点)	検査項目は、握力、立ち幅跳び、反復横跳び、長座体前屈、上体起こし、シャトルランです。基準は男女別に定めます。

### 《第2次試験の合格者(高専・短大卒の場合、最終合格者)の決定について》

**大学卒** : 第1次試験の得点を2分の1に換算し、第2次試験との総合成績により決定します。ただし、面接、グループワーク(消防のみ)、体力検査(消防のみ)のいずれかにおいて一定の基準に達しない人は、他の成績いかんにかかわらず不合格となります。

**高専・短大卒** : 第1次試験と第2次試験の総合成績により決定します。ただし、面接、グループワーク、論文のいずれかにおいて一定の基準に達しない人は、他の成績いかんにかかわらず不合格となります。

## (3) 第3次試験

試験区分		日時・場所	試験科目 (配点)	内 容
事務 技術	大学卒	日時：8月10日(火)～13日(金) のいずれか2日 場所：神戸市内(未定) 詳細は、第2次試験の合格者にお知らせします。	面接 (200点)	個別面接により行います。
			グループ ワーク (100点)	神戸市を含む基礎的自治体が抱える課題について、グループで議論し、提案・発表を行います。テーマについては、試験当日に指示します。
			論文 (100点)	論文題については、試験当日に指示します。
消防	大学卒	日時：8月31日(火)～9月2日(木) のいずれか2日 場所：神戸市内(未定) 詳細は、第2次試験の合格者にお知らせします。	面接 (200点)	個別面接により行います。
			論文 (100点)	論文題については、試験当日に指示します。
			身体検査	視力や赤色・青色・黄色の色彩の判別についての検査のほか、健康状態についての医学的検査を行います。詳細は第2次試験合格者に通知します。

### 《第3次試験の最終合格者の決定について》

第1次試験の得点を2分の1に換算し、第2次試験及び第3次試験との総合成績により決定します。ただし、面接、グループワーク(消防を除く)、論文、身体検査(消防のみ)のいずれかにおいて一定の基準に達しない人は、他の成績いかんにかかわらず不合格となります。

※日程等に変更のある場合は、第1次試験当日にお知らせします。

## 3 合格発表

### (1) 第1次試験

7月上旬に神戸市職員採用ホームページに、第1次試験の合格者の受験番号を掲載します。  
また、合格者には申込時に登録したメールアドレス宛に通知をしますが、不合格者への通知は行いません。  
なお、発表日については、第1次試験当日にお知らせします。  
※合格通知には提出物の案内がありますので、必ず発表日に内容を確認してください。

### (2) 第2次試験

事務・技術区分は8月上旬に、消防区分は8月中旬に第1次試験と同様の方法で、合格者の受験番号を掲載します。  
また、合格者には申込時に登録したメールアドレス宛に通知をしますが、不合格者への通知は行いません（高専・短大卒最終合格者には郵送にて通知をします）。  
なお、発表日については、第2次試験当日にお知らせします。

### (3) 第3次試験

事務・技術区分は8月下旬に、消防区分は9月中旬に、第1次試験、第2次試験と同様の方法で、最終合格者（採用待機者を除く）の受験番号を掲載します。  
また、最終合格者（採用待機者を含む）には郵送にて通知をしますが、不合格者への通知は行いません。  
なお、発表日については、第3次試験当日にお知らせします。

### (4) 試験結果について

この試験を受験した人で試験成績の通知を希望する場合は、以下の方法でお知らせします。

- ①対象者：第1次試験不合格者、第2次試験不合格者及び第3次試験不合格者。
- ②内容：第1次試験不合格者には第1次試験の総合順位と総合得点割合。第2次試験不合格者には第2次試験までの総合順位と総合得点割合。第3次試験不合格者には第3次試験までの総合順位と総合得点割合。
- ③期間：第1次試験、第2次試験及び第3次試験それぞれの合格発表日から1年間。
- ④手続：成績通知請求書に必要事項を記入し、84円切手を貼った宛先明記の返信用封筒と受験票を同封し、郵便で請求してください。 ※詳細は、神戸市職員採用ホームページの「成績通知請求書」に記載しております。

(注) 電話でのお問い合わせにはお答えできません。

## 4 合格から採用まで

- (1)最終合格者は、選考職の区分を除き、試験区分・選択科目ごとに作成される採用候補者名簿に登載され、採用される資格を取得します。名簿の有効期間は、原則として名簿登載の日から令和4年4月1日までとします。選考職の区分の最終合格者は、採用予定日に採用される資格を取得します。
- (2)大学卒（事務、技術、消防）区分の最終合格者は、採用予定人数に辞退者を見込んだ人数に加えて、欠員等の状況に応じて採用される人（採用待機者）も最終合格者としてします。
- (3)最近では、最終合格者は、本人辞退や本人の帰責による場合等を除いて全員採用されています。ただし、採用待機者については、欠員等の状況に応じて採用を決定するため、必ずしも採用されるとは限りません。
- (4)受験資格がないこと又は申込記載事項が正しくないことが判明した場合には、合格を取り消すことがあります。
- (5)採用の時期は、原則として令和4年4月1日となります。
- (6)傷病等により職務に支障があると認められる場合には、採用候補者名簿の有効期間において、採用予定日が延期されることがあります。
- (7)日本の国籍を有しない人で就職が制限されている在留資格の人は、採用されません。
- (8)採用後、日本の国籍を有する人は任用区分Aに、それ以外の人は任用区分Bに任用されます。  
任用区分は、「公務員に関する基本原則」に基づく区分であり、職務内容等が異なるほかは差異はありません。
- (9)適性検査の結果については、採用後の人材育成等に活用する場合があります。

## 5 職務内容等

### (1)職務内容

それぞれの試験区分での最終合格者は、採用後概ね以下の業務に従事します。なお、以下の記載は例示であり、配属される部署によって、これら以外の業務に従事する場合があります。(任用区分Bの人は、公権力の行使を伴う職及び市の意思形成に参画する職には任用されません。)

試験区分	選択科目	任用区分 A	任用区分 B
総合事務		広報・広聴、国際交流、生涯学習、地域福祉、コミュニティ活動支援、文化振興、区のまちづくり、観光振興、港湾振興、情報システム化、公営企業等の経営管理、用地買収、廃棄物処理の指導、消費者保護、税務、民間事業の指導等の業務	広報・広聴、国際交流、生涯学習、地域福祉、コミュニティ活動支援、文化振興、区のまちづくり、観光振興、港湾振興、情報システム化、公営企業等の経営管理等の業務
福祉		福祉施策の推進・調整、市立の福祉施設における児童又は入園者の生活ケア、民間の福祉事業等の指導、生活保護に関するケースワーク等の業務	福祉施策の推進・調整、市立の福祉施設における児童又は入園者の生活ケア等の業務
土木		道路、河川、港湾、上水道、下水道等の設計・施工・維持管理、民間の開発事業等の指導、再開発事業・区画整理事業の推進等の業務	道路、河川、港湾、上水道、下水道等の設計・施工・維持管理等の業務
建築		市営住宅、庁舎、学校、文化・福祉施設等の建築物の設計・施工・維持管理、民間の開発・建築事業の指導、再開発事業・区画整理事業の推進等の業務	市営住宅、庁舎、学校、文化・福祉施設等の建築物の設計・施工・維持管理等の業務
総合設備	電気機械	上下水道関連施設、クリーンセンター、高速鉄道、市バス、港湾施設、中央市場、公共建築物等の設備の設計・施工・維持管理、民間の建築設備の指導等の業務。なお、勤務場所によって、交替制勤務を要する業務に従事することがあります。	上下水道関連施設、クリーンセンター、高速鉄道、市バス、港湾施設、中央市場、公共建築物等の設備の設計・施工・維持管理等の業務。なお、勤務場所によって、交替制勤務を要する業務に従事することがあります。
水道技術	土木電気機械	浄水場・配水池・送配水管路など水道施設の維持管理、給水装置に係る指導、給配水管の漏水調査や水運用（バルブ操作含む）、施設整備計画の策定、施設の設計や工事の発注・監督等の業務。なお、勤務場所によって、交替制勤務を要する業務に従事することがあります。	浄水場・配水池・送配水管路など水道施設の維持管理、給配水管の漏水調査や水運用（バルブ操作含む）、施設の設計や工事の発注・監督等の業務。なお、勤務場所によって、交替制勤務を要する業務に従事することがあります。
農業		農畜産物の生産振興、農業・農村地域の活性化、農業基盤の整備、東播用水事業等の業務	農畜産物の生産振興、農業・農村地域の活性化、農業基盤の整備等の業務
造園		公園緑地の設計・施工・維持管理・利活用、民間の開発・建築事業の緑化指導や緑地保全に関する調査・指導等の業務	公園緑地の設計・施工・維持管理等の業務
総合科学	化学 生物 環境 獣医 畜産 水産 生命科学 薬学	水道水の水質管理、下水処理場・廃棄物焼却施設等の運転管理、省エネルギー・地球温暖化防止施策等の立案、大気・排水の監視・規制、生態系や環境保全に関する調査・指導、公害防止に関する指導、水質等の試験・研究、医療産業に関する業務、動物等に関する業務、緑地保全に関する業務、環境アセスメント、ごみの減量や資源化等の業務、環境教育に関する業務、監視・指導・検査（食品衛生、薬事、食肉衛生、環境衛生）等の業務 ※多様な職域のなかで、それぞれが持つ専門性や能力、適性を活かし、幅広い業務に従事します。 なお、監視・指導・検査（食品衛生、薬事、食肉衛生、環境衛生）については、食品衛生監視員のみが従事できます。	水道水の水質管理、下水処理場・廃棄物焼却施設等の運転管理、生態系や環境保全に関する調査、水質等の試験・研究、医療産業に関する業務、環境アセスメント、ごみの減量や資源化等の業務、環境教育に関する業務、動物等に関する業務、地球温暖化等の環境施策等の業務 ※多様な職域のなかで、それぞれが持つ専門性や能力、適性を活かし、幅広い業務に従事します。
任用区分A・Bの区分はありません			
消防		6ヵ月間、神戸市消防学校で全寮制の初任科教育課程を修了した後、消火・救助活動、救急活動、管制、予防広報（消防音楽隊を含む）、防火査察、危険物規制、研究等の消防業務に従事します。ただし、女性職員は法令により毒劇物等に係る特殊災害への対応など一部従事できない業務があります。なお、職務内容によって、交替制勤務を要する業務に従事することがあります。	

## (2)昇任

### ①総合事務～総合科学の試験区分

ア 基本的な昇任は、

	(係長級)	(課長級)	(部長級)	(局長級)	
係員	⇒ (ライン職)	係長	⇒ 課長	⇒ 部長	⇒ 局長
	(スタッフ職)	担当係長	担当課長	担当部長	担当局長

となっています。

イ 係長級以上への昇任は、任用区分にかかわらず能力の実証に基づいて行われますが、任用区分Bの人が課長級以上に昇任する場合には、担当課長・担当部長・担当局長に発令されます。

### ②消防の試験区分

ア 基本的な昇任は、

	(係長級)	(課長級)	(部長級)	(局長級)			
消防士	⇒ 消防士長	⇒ 消防司令補	⇒ 消防司令	⇒ 消防司令長	⇒ 消防監	⇒ 消防正監	⇒ 消防司監

となっています。

イ 消防士長から消防司令補への昇任及び消防司令補から消防司令への昇任は、それぞれ昇任選考を経て行われます。

ウ 消防司令長以上への昇任は、能力の実証に基づいて行われます。

## 6 給与

### (1)給与(初任給等)

学 歴	初任給(事務, 技術, 消防) (地域手当を含む)
大学院修了	約223,900円
大学卒	約206,800円
高専・短大卒	約183,000円

(1) この額は令和3年4月1日現在の額です。

(2) 職務経歴等のある場合は、左表の額に一定の基準で加算されます。

(3) 左表のほか扶養手当、住居手当、通勤手当、時間外勤務手当、期末・勤勉手当(4.45月分)などが支給されます。(令和2年度実績)

(4) 左表の大学院修了、大学卒、高専・短大卒の初任給額は、正規の修学年限を修めて卒業(修了)した場合(4年制大学であれば4年)の初任給額です。

### (2)勤務時間・休日

・勤務時間：午前8時45分から午後5時30分まで(休憩1時間)※勤務場所などによって異なる場合があります。

・休日：土曜日、日曜日、祝日、年末年始(12月29日から1月3日)

(勤務場所などによって異なる場合があります。)

・休暇：年次有給休暇は20日、その他、夏季休暇、結婚休暇、産前産後休暇、介護休暇、忌服休暇など

・試用期間：6ヶ月

・福利厚生：神戸市職員共済組合、地方公務員災害補償法等



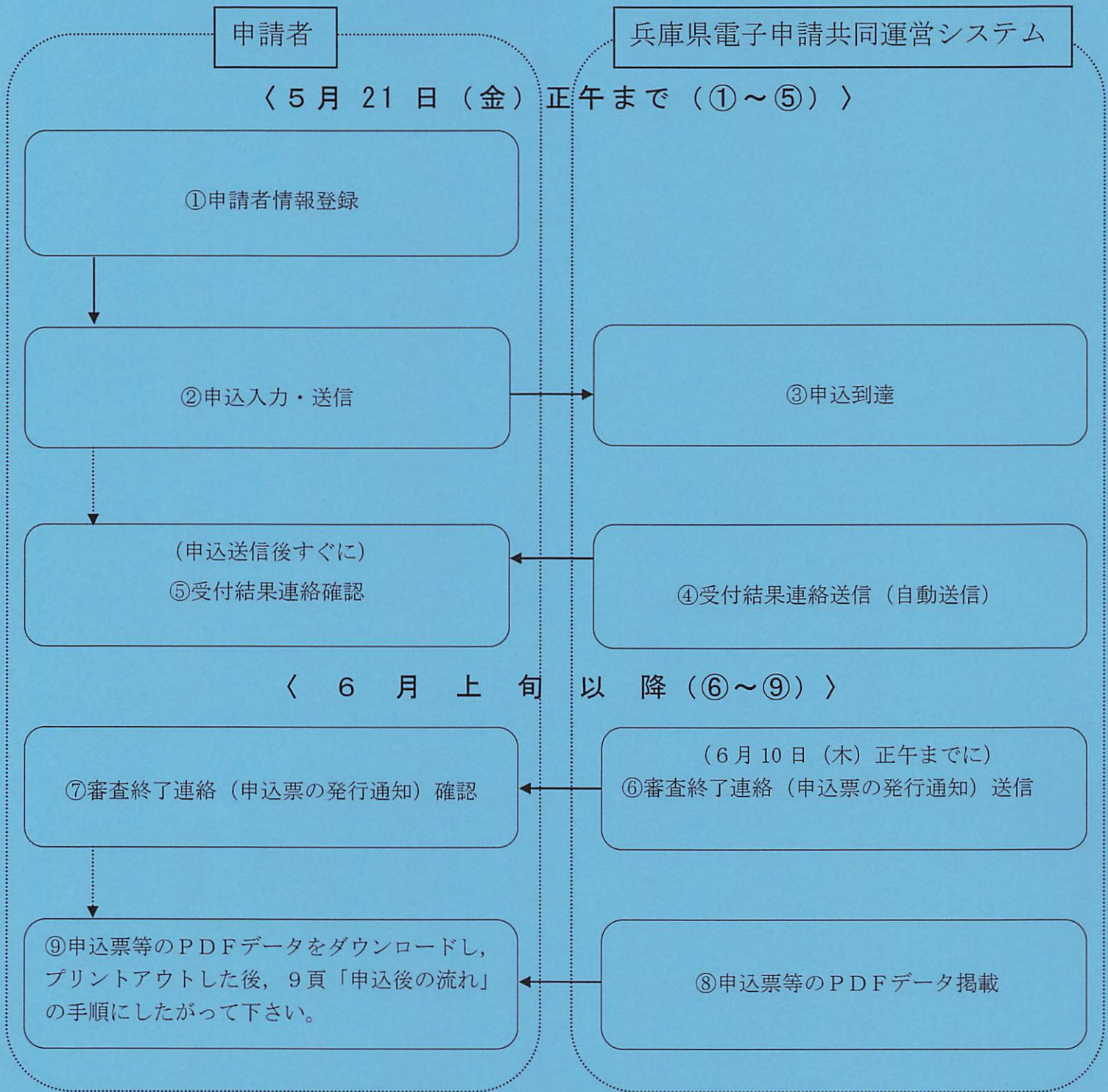
## 7 申込手続

### ■注意事項

- ※申込みはインターネットで行ってください。必ずパソコンを使用して申請するようにしてください。  
 スマートフォンやタブレット、携帯電話等で申請することはできません。(申込票等のダウンロードも同様です)
- ※申込み期間は、4月22日(木)から5月21日(金) 正午までです。  
 (受付期間中に受信したものを有効とします。)
- ※複数の申込みは出来ません。複数申込みされた場合、最初に受信したもの以外は無効とします。
- ※申請には、パソコンのほか、プリンター・電子メールアドレス・Adobe Readerが必要となります。  
 なお、システム上、登録されたメールアドレスのみにしか申込票等各種データを送付することが出来ません。  
 変更予定のないメールアドレスを登録してください。
- ※申込み後の試験区分の変更はできません。
- ※申請にあたって、送受信に特に時間のかかる場合がありますので、余裕を持って早めに申込手続を行ってください。  
 使用するパソコンや通信回線上の障害等によるトラブルについては、一切責任を負いません。
- ※申込みにあたってご不明な点は、問合せ先(神戸市総合コールセンター ※12頁参照)または、神戸市人事委員会事務局任用課(メールアドレス: jinjiinkai@office.city.kobe.lg.jp)までお問い合わせください。

<p>申込方法</p>	<p>①「兵庫県電子申請共同運営システム」にアクセスし、「申請者情報登録」から画面の指示に従い、情報を登録してください。<u>この際に登録した、ID及びパスワードは必ず控えておいてください。</u>        (https://www.shinsei.elg-front.jp/hyogo/navi/procList.do?fromAction=1&amp;govCode=28100&amp;keyWord=100131        神戸市職員採用ホームページからも「兵庫県電子申請共同運営システム」にアクセスすることが出来ます。)</p> <p>②「兵庫県電子申請共同運営システム」トップページにある「団体検索」のタブから「神戸市」を選択し、受験しようとする区分のリンク先に進み、画面の指示に従い、必要事項を入力し、申込みをしてください。</p> <p>※電子申請システム上で、常用漢字以外の漢字、「(カンマ)」を入力しないようにしてください。        エントリーシートは申込の際に添付ファイルとして送信していただきますので、11頁の〈エントリーシートの記入について〉に従って事前に作成してください。添付ファイル名は、必ず「<u>エントリーシート(〇〇 〇〇〈名前〉)</u>」        としてください。</p> <p>※申し込み送信後すぐに電子メールで「受付結果連絡」が届きますので、確認してください。届かない場合は問合せ先に必ずお問い合わせください。</p> <p>※上記①②の手順は必ず申込受付期間中(5月21日(金)正午まで)に行ってください。</p> <p>※総合科学(畜産、水産、生命科学)区分で申し込む人は、大学における単位取得証明書を郵送してください。また、在学中の人は在学期間中に単位を取得する予定の科目名を記載したもの(例えば、履修届の写し)も併せて提出してください。大学院において単位を取得または取得見込の人は大学院における単位取得証明書も併せて提出してください。(5月21日(金)【消印有効】まで)</p> <p>封筒に必要書類を入れ、封筒の表側には“証明書在中”と朱書きし、        「〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1 神戸市人事委員会事務局任用課」まで郵送してください。        (総合科学(畜産、水産、生命科学)区分以外は不要)</p>
<p>申込後の流れ</p>	<p>① 6月上旬に「審査終了連絡(申込票の発行通知)」を登録されたメールアドレスあてに送付します。        6月10日(木)正午になっても届かない場合は6月11日(金)正午までに、問合せ先に必ずお問い合わせください。        ※「<u>審査終了連絡</u>」は必ずパソコンで確認してください。(スマートフォンでは、申込票などの確認ができません。)</p> <p>② 申込票は「兵庫県電子申請共同運営システム」を通じてPDFファイルとして発行します。「申込票」と一緒に「写真票」と「受験票」を送付しますので、パソコンから各自でダウンロードしプリントアウトした後、所定の箇所にエントリーシートと同一の写真1枚(縦4cm×横3cm、申込前3ヶ月以内に撮影した前向き・脱帽・無背景・影のないもの・上半身が写っているもの)を貼り、署名欄に<u>自署し</u>、切り取り線に従い<u>切り取ってください。</u>        (第1次試験当日に持参していただきます。)</p> <p>③ 上記②の「受験票」、「申込票」、「写真票」を、第1次試験当日に持参してください。</p>

〈電子申請のイメージ〉 ※詳細は「7 申込手続」を参照ください。



〈留意点〉

- 「①申請者情報登録」を行っただけでは、申込は完了していません。  
「②申込入力・送信」を行い、必ず「⑤受付結果連絡確認」で申込が完了しているか確認してください。  
なお、「①申請者情報登録」に登録したID・パスワードは必ず控えておいてください。
- 「⑦審査終了連絡（申込票の発行通知）確認」について、審査終了連絡（申込票の発行通知）は6月上旬に送信しますので、6月10日（木）正午になっても届かない場合は、6月11日（金）正午までに問合せ先に必ずお問い合わせください。
- 「⑦審査終了連絡（申込票の発行通知）」は必ずパソコンで確認してください。（スマートフォンでは、申込票などの確認ができません。）

## 〈エントリーシートの記入について〉

- エントリーシートは、神戸市職員採用ホームページに掲載されている様式に記入・作成の上、申込の際に必ず添付してください。提出後の内容変更や差し替えはできません。
- エントリーシートは、面接の際の資料として用います。
- 所定の箇所に写真（申込前3ヶ月以内に撮影した前向き・脱帽・無背景・影のないもの・上半身が写っているもの）をデータで貼付してください。
- 添付ファイル名は受験区分に応じて、必ず「エントリーシート(〇〇 〇〇〈名前〉)」としてください。

### ■よくある質問

**①インターネットの環境がなく、申込みが出来ないのですが。**

申込み手続きについては、ご自宅のパソコンでなくても構いません。知人や学校等のパソコンなどを使用し、申込みを行うようにしてください。

**②エントリーシートを添付しようとする、エラーメッセージが出るのですが。**

兵庫県電子申請共同運営システムを利用するにあたり、事前準備として、Webブラウザの設定が必要となります。設定方法については、兵庫県電子申請共同運営システムトップページの『動作環境について』から『Webブラウザの設定』を参照してください。

以上の設定方法についてのお問い合わせは、電子申請サービスヘルプデスク（0120-96-9068）へお願いします。

それでも問題が解決しない場合は、問合せ先にお問い合わせください。

（エントリーシートの容量が0キロバイトになり先に進めない場合も上記の対応が必要です）

**③身体等に障害があるのですが、受験に際して配慮してもらえますか。**

試験時に、特別な配慮を必要とする場合は、その内容と理由を申込みフォームの備考欄に入力してください。

## 〈令和2年度採用試験実施状況(参考)〉

大学卒〔一般枠〕

区分	選択科目	受験者数	合格者数	競争倍率
総合事務		504	105	4.8
福祉		20	3	6.7
土木		32	12	2.7
建築		10	1	10.0
総合設備	電気	8	3	2.7
	機械	5	2	2.5
農業		7	1	7.0
造園		4	2	2.0
総合科学	化学	5	-	-
	生物	6	1	6.0
	環境	2	-	-
	獣医	-	-	-

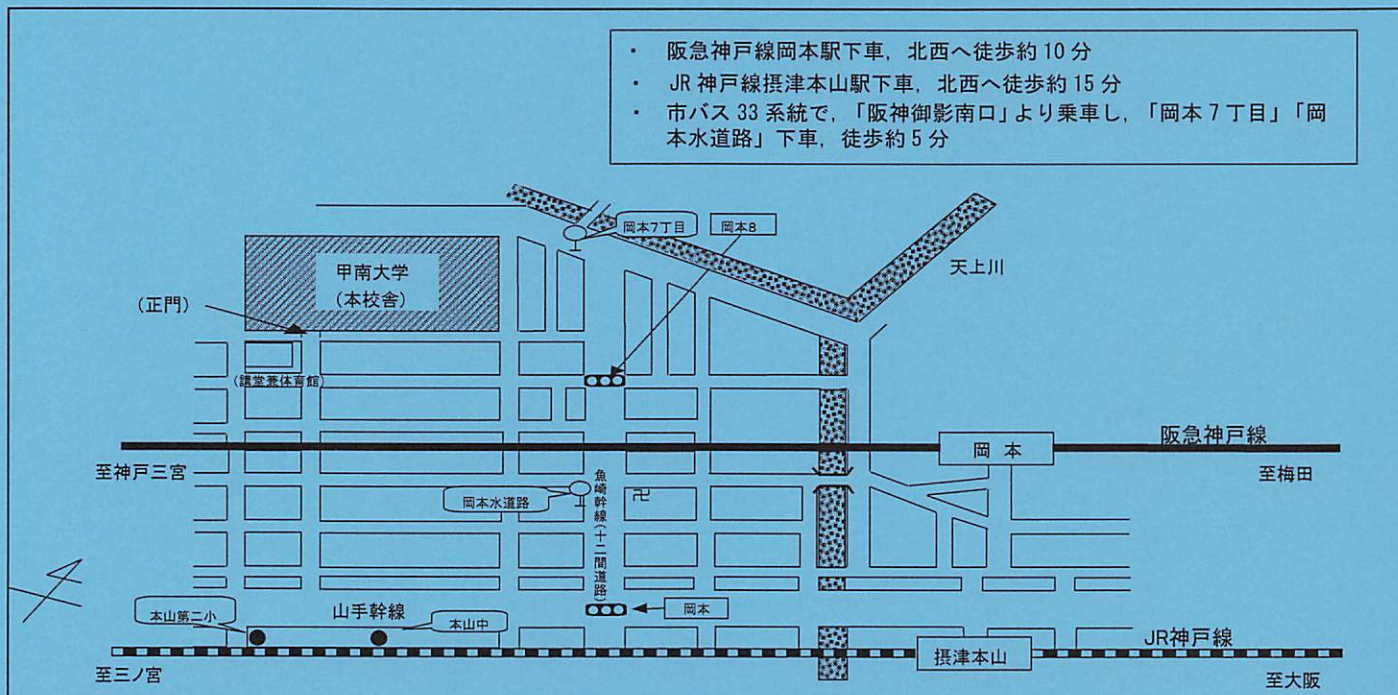
大学卒〔一般枠〕

区分	選択科目	受験者数	合格者数	競争倍率
総合科学	畜産	2	-	-
	水産	-	-	-
	生命科学	1	-	-
	薬学	4	1	4.0
消防		171	28	6.1

高専・短大卒

区分	選択科目	受験者数	合格者数	競争倍率
土木		4	1	4.0
建築		3	1	3.0
総合設備	電気	-	-	-
	機械	-	-	-

## 〈第1次試験会場案内図〉



※ 自動車、バイク等による試験会場へのご来場は、ご遠慮ください。試験会場への車両の乗り入れが判明した場合は、受験していただけないことがあります。なお、特に必要な場合は、事前に神戸市人事委員会事務局任用課までご連絡ください。

### ◆◆◆問合せ先◆◆◆

神戸市総合コールセンター

TEL 0570-083330 (または078-333-3330)

FAX 078-333-3314

リサイクル適性 (A)

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

令和3年4月発行  
 神戸市人事委員会

神戸市広報印刷物登録  
 令和3年度50号  
 (広報印刷物規格A-1類)

神戸市職員採用 Twitter



[https://twitter.com/kobe\\_saiyou](https://twitter.com/kobe_saiyou)